

2011 年度第 2 期テニュアトラック教員の国際公募について

2011 年 5 月

東海大学創造科学技術研究機構

募集人員	<p>テニュアトラック教員 1 名（医学部門）</p> <p>※ 教員人事システム改革委員会の専門委員会である創造科学技術研究機構テニュアトラック教員採用委員会での審査により、助教・講師・准教授の身分を決定します。</p>
所属	東海大学創造科学技術研究機構医学部門
担当授業科目	研究分野に関連する学部・大学院授業の一部を予定
応募資格	<p>博士の学位を有し、2012 年 1 月 1 日時点で、国内外の大学における助教、ポスドク、あるいは同等職歴の経歴を原則として 3 年以上有し、かつ、主要な研究成果を挙げた者で、学位取得後 10 年以内の者とします。若手研究者育成の趣旨に鑑み、応募時点で満 45 歳以下が望ましいものとします。</p> <p>日本語能力はとくに問いませんが、主要な言語は日本語または英語とします。</p> <p>学校教育法第 9 条に規定する欠格事項に該当しない者とします。</p>
任用期間	<p>2012 年 1 月 1 日から 2016 年 3 月 31 日までとし、契約は単年度契約とします。</p> <p>2013 年度に行われる中間評価で、格段の優れた業績を上げた判断される教員は昇任することができます。また、後述のように中間評価で高い評価を得ればテニュアに採用されることもあります。</p>
研究分野	<p>医学関連分野（例：がん、生活習慣病、臨床情報学、医用工学など）</p> <p>現在は基礎医学の分野の研究をされている方でも、将来、臨床家と協力し、「臨床研究」を主導できる進取の気性のある意欲的な研究者なら可。</p>
職務	<ol style="list-style-type: none"> 1. 採用時に提出した研究計画書に基づく研究活動 2. 研究分野に関連する学部・大学院での授業の一部を担当（英語によるものを含みます） 3. 大学院生（留学生を含みます）の研究指導・論文指導 4. 研究論文の執筆および公表 5. 国際会議を含む学術講演会での発表 6. 外部資金の積極的な獲得活動（本学のテニュアトラック教員は、雇用期間中に、競争的研究資金の研究実施にエフォートを割くことができます。） 7. 創造科学技術研究機構の運営への貢献 8. 創造科学技術研究機構が主催または共催するシンポジウム等での発信 9. その他、創造科学技術研究機構長が必要と認めた業務
勤務条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 勤務場所は本学の伊勢原キャンパスです。（http://www.med.u-tokai.ac.jp/） 2. 海外在住の応募者については、必要に応じて居住の確保を支援します。 3. 就業に関しては学校法人東海大学の諸規則が適用されます。なお、本学ではテニュアトラック教

	<p>員に対しても裁量労働制が適用されます。</p> <p>4. 職務で発生した発明等については、学校法人東海大学知的財産権取扱規程並びに学校法人東海大学知的財産権取扱規程実施細則によるものとします。</p>
給与	<p>本学の規定により支給します。</p>
研究支援等	<ol style="list-style-type: none"> 1. スタートアップ資金として初年度 500 万円を支給し、研究資金は、初年度は 300 万円、2 年度目以降は 50 万円ずつ減じて支給 2. 各人に 18 平方メートル程度の研究スペースおよび 18 平方メートル程度の居室 3. RA 等の研究補助員等を 1 名以上配置 4. 学内の共同利用研究設備が利用可能 5. メンター教員（専任教員）やサポートスタッフによる支援 6. 女性研究者の受け入れ態勢を整備（詳細はお問い合わせください） 7. 女性研究者の出産等の事由による任用期間延長制度あり（専任教職員と同様、規程による） 8. 36 名の教育・研究支援センター技術職員による技術支援や、事務部門によるサービスの利用が可能
専任教員への登用	<p>今回採用されるテニュアトラック教員は、3 年目の中間評価及び 5 年目の最終審査で適格と認められた場合、2016 年 4 月より本学の専任講師または専任准教授、格段に優れた業績を挙げた場合は専任教授として採用されます。このとき、専門の研究分野を生かすことのできる本学の学部等に所属することになります。また 5 年目終了時に満たない場合でも、特筆すべき業績を挙げた場合は、専任採用が検討されます。</p>
提出資料	<ol style="list-style-type: none"> 1. 所定の応募用紙（英文でご提出ください。研究業績一覧には、著書、論文、国際会議論文等、解説・総論等、h 指数を含めてください。論文は、査読を受けたものに限りです。インパクトファクターおよび被引用文献数も記載してください。また、基調講演や招待講演の場合には、その旨を明記してください。原文が日本語のものは、日本語表記でもかまいません。応募用紙には、以下の 3 から 8 の項目を含んで記述して下さい。） ※ 文献検索サイト SCOPUS 上で自身の氏名と所属を入力すると h 指数を個人の平均として算出することができます。 2. 主要な論文 5 編の別刷（コピーでも可） 3. 学会ならびに社会における活動、教育等に対する貢献、特許のリスト 4. これまでの研究概要：A 4、2 ページ程度（図を含んでもよい） 5. 研究計画書：A 4、3 ページ程度（図を含んでもよい） 6. 研究計画の将来性について：A 4、1 ページ（図を含んでもよい）教育に関する方針についても記載下さい。 7. これまでの外部研究費取得のリスト（代表・分担の区別、本人予算配分額を記載してください。） 8. 3 名（うち最低 1 名は海外研究者）からの推薦書または意見書（推薦者から本学への直送が必要です。応募者は 3 名の推薦者（連絡先、住所付き）のリストを提出してください。） 9. その他、審査の過程で追加の書類提出を求められることがあります。

	<p>※ すべて英語で作成してください（2、8を除く）。ただし、発表や公表が日本語の場合は日本語のまま結構です（例：国内学会発表や国内特許など）。</p> <p>※ 提出書類は原則として返却いたしません。</p>
提出期限	<p>2011年7月30日（土）17時</p> <p>本学創造科学技術研究機構医学部門の電子メールアドレス宛て（iist@tokai-u.jp）に、必要書類を添付ファイルの形で期限までに提出し、提出資料原本を別送してください。なお、提出期限は日本時間（JST）での指定となっておりますのでご注意ください。</p>
選考	<ol style="list-style-type: none"> 書類審査を行います。 必要に応じて英語による面接・プレゼンテーションを行います。 <ol style="list-style-type: none"> 特に自ら獲得した大型研究費による研究を実施している場合や、大型の研究費を申請中あるいは申請計画の方は、その研究計画もプレゼンテーションに盛り込んでください。 面接・プレゼンテーション等の詳細については、後日連絡します。 選考結果については、2011年9月上旬までに通知する予定です。
応募書類提出方法	<ol style="list-style-type: none"> 応募資料を提出期限までに、本学創造科学技術研究機構医学部門宛に送付して下さい。書式はこのホームページよりダウンロードして下さい。 メールによる送付と共に上記提出資料原本（応募用紙紙媒体出力並びに提出資料紙媒体出力）を作成し、以下の提出先へ提出期限内に配達証明可能な方法(特定記録・小包・簡易書留・宅配便など)で余裕を持って発送してください。(2011年7月30日必着) <p>なお、提出期間内に申請書類等が提出されない場合は、審査対象外とします。</p> <p>【郵送先】</p> <p>東海大学創造科学技術研究機構医学部門 〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋 143 Phone : 0463-93-1121 ext.2004 Facsimile : 0463-91-7902 e-mail : iist@tokai-u.jp</p> <ol style="list-style-type: none"> 推薦書、あるいは意見書については、推薦者または意見者より上記の宛先に直接郵送して戴いてください。
問い合わせ方法	<p>本公募に関して質問がある場合は iist@tokai-u.jp までお問い合わせ下さい。</p>
事務連絡先	<p>東海大学創造科学技術研究機構医学部門事務室 Phone : 0463-93-1121 ext.2004 Facsimile : 0463-91-7902 e-mail : iist@tokai-u.jp</p>